

第5問 正の実数 x, y について定義された関数 $f(x, y)$ が、次の性質を満たしている。

(性質1) $f(1, 1) = 1$

(性質2) $f(y, x) = f(x, y)$

(性質3) $f(x+1, y) = \frac{x}{x+y} \cdot f(x, y)$

以下の問いに答えよ

(1) $f(2, 1)$ の値を求めよ。

(2) $f(3, 2)$ の値を求めよ。

(3) 自然数 m に対して、 $f(m, 1) = \frac{1}{m}$ であることを示せ。

(4) 自然数 m, n に対して、 $f(m, n) = \frac{(m-1)! \cdot (n-1)!}{(m+n-1)!}$ であることを示せ。

ただし、 $k! = 1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot \dots \cdot k$, $0! = 1$ とする。

(5) (3)の事実から、正の実数 x に対して、 $f(x, 1) = \frac{1}{x}$ と定めることとする。

そのとき、自然数 n に対して、 $f(x, n) = \frac{(n-1)!}{(x+n-1)(x+n-2)\dots(x+1)x}$ であることを示せ。

着眼点

(1), (2)のトレーニングから、 $f(x, y)$ の値は、 $f(x-1, y)$ または $f(x, y-1)$ を用いて表されることがわかる。だから、求める値は、逐次1を引いた関数値に置き換えて考えていくことができる。(5)は苦肉の策であったが、 $f(m, 1) = \frac{1}{m}$ から、 $f(x, 1) = \frac{1}{x}$ と定義するのは自然であろう。ただ、これを一般の $f(x, y)$ に拡張するためには、極限の処理が必要になるため、出題を断念した。

解答例

(1) $f(2, 1) = \frac{1}{1+1} f(1, 1)$ (性質3)

$= \frac{1}{2}$ (性質1)

(2) $f(3, 2) = f(2, 3)$ (性質2)

$= \frac{1}{1+3} f(1, 3)$ (性質3)

$= \frac{1}{1+3} f(3, 1)$ (性質2)

$= \frac{1}{1+3} \cdot \frac{2}{2+1} f(2, 1)$ (性質3)

$= \frac{1}{12}$ ((1)より)

(3) $m > 1$ のとき、

$$f(m, 1) = \frac{m-1}{m} f(m-1, 1) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{m-1}{m} \cdot \frac{m-2}{m-1} f(m-2, 1) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{m-1}{m} \cdot \frac{m-2}{m-1} \cdot \frac{m-3}{m-2} f(m-3, 1) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{m-1}{m} \cdot \frac{m-2}{m-1} \cdot \frac{m-3}{m-2} \cdots \frac{1}{2} f(1, 1) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{1}{m} f(1, 1)$$

$$= \frac{1}{m} \quad (\text{性質 1})$$

もちろん, $m=1$ のときも成り立っている.

(4) $n > 1$ のとき,

$$f(m, n) = f(n, m) \quad (\text{性質 2})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+m} f(n-1, m) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+m} \cdot \frac{n-2}{n-2+m} f(n-2, m) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+m} \cdot \frac{n-2}{n-2+m} \cdot \frac{n-3}{n-3+m} f(n-3, m) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+m} \cdot \frac{n-2}{n-2+m} \cdots \frac{1}{1+m} f(1, m) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+m} \cdot \frac{n-2}{n-2+m} \cdots \frac{1}{1+m} \cdot \frac{1}{m} \quad ((3)\text{より})$$

$$= \frac{(n-1)!}{(m+n-1)(m+n-2)\cdots(m+1)m}$$

$$= \frac{(m-1)!(n-1)!}{(m+n-1)!}$$

もちろん, $n=1$ のときも成り立っている

(5) $n > 1$ のとき,

$$f(x, n) = f(n, x) \quad (\text{性質 2})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+x} f(n-1, x) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+x} \cdot \frac{n-2}{n-2+x} f(n-2, x) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+x} \cdot \frac{n-2}{n-2+x} \cdot \frac{n-3}{n-3+x} f(n-3, x) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+x} \cdot \frac{n-2}{n-2+x} \cdots \frac{1}{1+x} f(1, x) \quad (\text{性質 3})$$

$$= \frac{n-1}{n-1+x} \cdot \frac{n-2}{n-2+x} \cdots \frac{1}{1+x} \cdot \frac{1}{x} \quad (\text{定義より})$$

$$= \frac{(n-1)!}{(x+n-1)(x+n-2)\dots(x+1)x}$$

もちろん， $n=1$ のときは定義どおりである．

配点 (1) 4点 (2) 6点 (3) 8点 (4) 10点 (5) 12点

講評

- (1) $f(2, 1)$ の値はほとんどの人が出来ていました．出来なかった人は，(性質3)の x, y に具体的な整数値を入れて試みるとよい．計算式のないものは減点2点．また，(4)の結果を証明なしに利用したものは点を与えませんでした．(2)も同様です．
- (2) $f(3, 2)$ の値も， $f(2, 2), f(2, 1)$ の値から出てきます．
- (3) 数学的帰納法で解いている人(2年生)が多く見られました．ただ， $m=1$ のときのチェックが抜けていたり， $m=k+1$ を仮定して， $m=k$ を示した人がいました．
- (4) 一般の場合の証明です．(3)の結果を大いに利用して欲しいものです．ただ， $m=1$ の場合と $m>1$ の場合にわけて証明することが肝要です．(3)と同様に， n を固定し m に関する数学的帰納法で証明したひと結構いました．
- (5) こちらの問題の方が，本当は易しいかもしれませんが， n に関する数学的帰納法が使えます． x は正の実数ですから， x に関する帰納法は使えませんので気をつけて．実は，一般に $f(x, y)$ の式を証明してもらおうかと考えましたが，

$$f(x, y) = \frac{x+y}{xy} \lim_{n \rightarrow \infty} \left\{ \frac{1}{1 + \frac{xy}{1 \cdot (1+x+y)}} \cdot \frac{1}{1 + \frac{xy}{2(2+x+y)}} \cdot \frac{1}{1 + \frac{xy}{3(3+x+y)}} \cdot \dots \right. \\ \left. \dots \cdot \frac{1}{1 + \frac{xy}{n(n+x+y)}} \right\}$$

という式になり，到底出題できるものにはなりませんでした．

ちなみに，満点者も多く，21名にものぼります．よくぞやったと感心しております．

北海道札幌平岸高等学校 古川政春